



2023年度 川崎小 学校通信

やさしく
かしこく
たくましく

日出町立川崎小学校
令和5年 8月25日
文責 稗田 健治



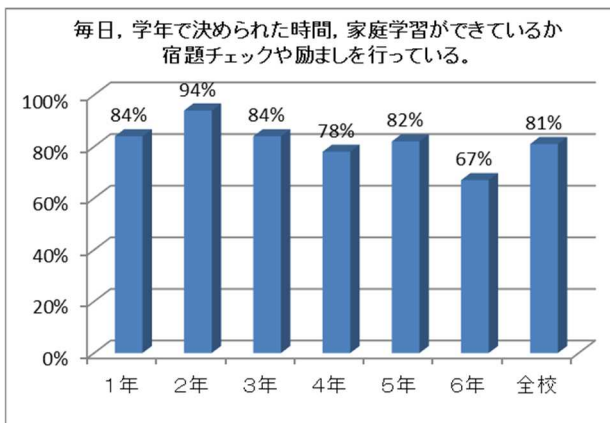
前期後半が始まりました。

35日間の夏休みが終わり、本日から前期後半がスタートしました。夏季休業前集会では、子どもたちに、①「命を大事にすること」②「何かをがんばること」について話をしました。お家の方々のご支援・ご指導のおかげもあり、子どもたちは2つの約束をしっかりと守ってくれました。元気な子どもたちの姿を見ることができ、とてもうれしく思っています。前期後半もどうぞよろしくお願いたします。

今後も、教職員一同、心身の健康を中心に子どもたちの様子をしっかりと見とるように心がけてまいります。何かお気づきのこと等がありましたら、ぜひ学級担任にご相談ください。

前期前半をふりかえって（家庭アンケート）

7月に「家庭アンケート」を実施しました。ご協力ありがとうございました。アンケートの結果と「保護者の声」をお伝えします。今後の家庭生活の見直し等にお役立てください。



【「学習習慣の定着」で心がけていること】

- 宿題をまずして、その後、家庭で決めた学習をおこなっている。テレビや動画はそれらの全てが終了してから見るようにしている。
- 帰宅したらすぐ宿題をするのが定着している。可能な限りすぐ丸付けをして、やり直しをさせている。
- 心がけていることは、帰ったらまず先に宿題を終わらせる。そして、次の日の準備。それからは自由にゲームやテレビの時間（最大2時間）としている。
- 遊びやゲームは宿題をした後と決めて実行している。

○漢字の書き取り練習は「ただ書く」だけになりやすいので、丁寧に書くことや読み仮名を書く時に口に出して読みながら書くことをしている。

○共働きのため、家庭学習のチェックは難しい面がある。

○家庭学習においては、本人たちが帰宅後にすすんで行えているため、一緒に丸付け見直しができる。

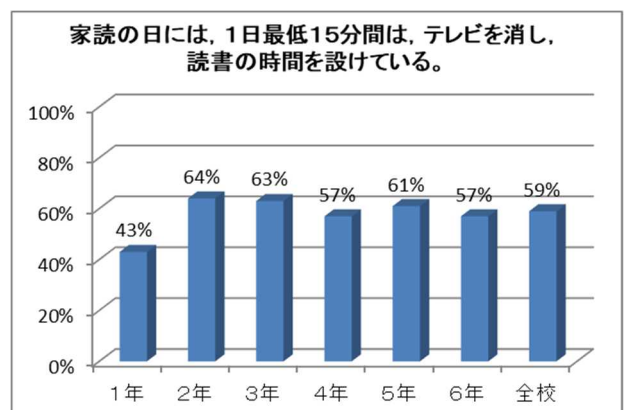
【『家読の日』の充実」で心がけていること】

○本屋、図書館などの興味のある本をすぐに手にとれるようにしている。

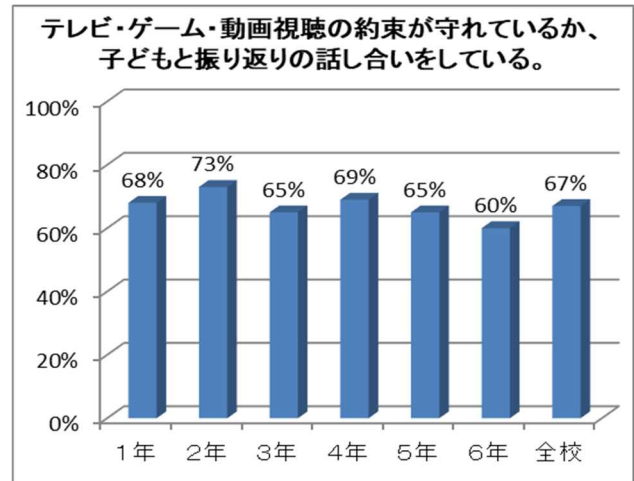
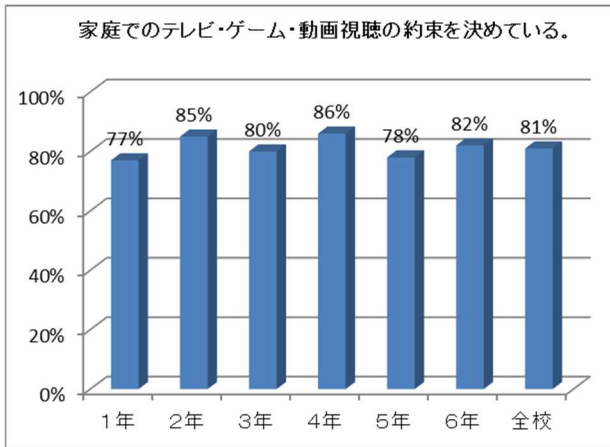
○家読の日に限らず、寝る前など自ら進んで読書をしている。本のジャンルには親は口をださないようにしている。

○本を読むことがとても好きで、家読の日に限らず、自ら本を読んでいる。

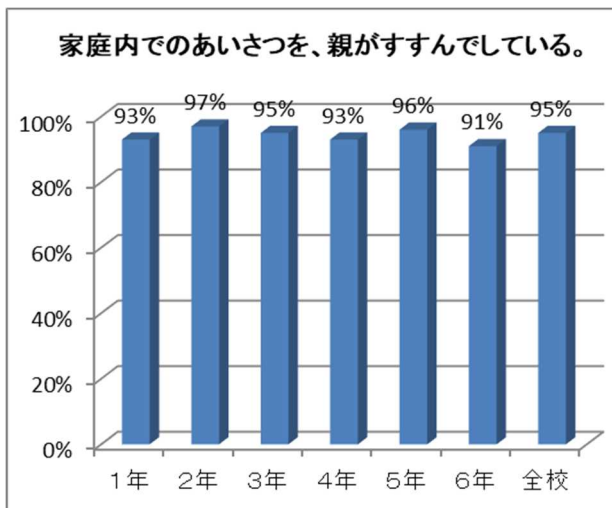
○読書が好きなので、すすんで読書をしてくれるため、環境づくりをしている。



【「規則正しい生活習慣の確立」で心がけていること】



- ゲームが大好きなので、毎日時間を決めてしているけど、もっとゲームがしたいなと思ったらドリルを5枚。それをやったら30分、時間を増やすというルールでしている。
- 食事中にテレビ画面を見ないように声かけをしている。また、ゲームの終了時間を決め、21時には寝室へ行くようにしている。本をもっと積極的に読んでほしいが、その声かけがあまりできてないで意識していこうと思う。
- ゲームなどをする時は、リビングでするようにして、何をしているかわからないという状況を作らないようにしている。
- ゲーム時間、スマホを見ている。触っている時間が長い。宿題が次となっているので声かけをしているが、できていないと思う。
- ゲームの時間を決めていても、「友だちとプレイする時間を約束した」等、ルールを勝手に変更する場合が多くみられる。
- 仕事で家を空けているので、ゲームなどやり過ぎないように、スマホと連動させて時間を確認して、声かけをしている。
- 時間になったら勝手に切れるように見守りのアプリを利用している。



【「家庭内のあいさつの励行」で心がけていること】

- あいさつやいつもと違う様子の時には、声かけを大切にしている。
- 「返事とあいさつは相手に聞こえるように」と、たびたび子どもに伝えるようにしている。
- 小さいころから、家族の中でもあいさつは必ずするようにしている。「ごめんなさい」は言いづらい場面の時もあるが、話をしっかりと聞いて気持ちを伝えるようにしている。
- おはよう、おやすみ、ただいま、おかえりなど元気よくあいさつができています。あいさつの声色で気持ちの変化に気づくことができる。

【その他の取組など】

- 日々の生活の中で、「時間を意識して考えて動く」ことは心がけて声かけしているつもりである。まだ、なかなか難しい時もあるが、声かけを続けることですすんで動けるといいなと思う。
- 朝家を出る前に必ず玄関で「行ってらっしゃい、忘れ物ないかのチェック、笑顔の忘れ物がないかのチェック」をしている。
- 親が自ら実践することで、子どもたちも自ら学習や家読、運動やあいさつを行えるようにしている。
- 帰宅後の時間の使い方は、毎日「何時まで何を」「何時から何を」と計画を立てて実行するようにしている。